



第332号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



謙虚に生きる

9月に入り猛暑の峠は越えて、朝夕は虫の声も聞こえ秋の気配を感じる今日この頃です。皆様、夏バテせずにお元気でしようか。

倉敷では梅雨らしい梅雨のないまま猛暑の夏に突入したので、愚僧は庭の植木や夏野菜を植えていた畑に水やりをしながら、7月下旬から8月15日までお盆参りを続けたので、本当にくたびれました。

西日本は異常な猛暑の夏でしたが、北日本や関東では長雨と日照不足が続き低温の冷夏だったと報道され驚いています。7、8月の間に東京では21日間、仙台では36日間も連続の雨の日だったようで、いずれにしても地球温暖化の影響だそうです。長雨やゲリラ豪雨で地盤がゆるみ、山崩れや崖崩れの土砂で住宅地が埋もれたり、河川が氾濫して住宅が流されたり、家の中に泥水が浸水したりして、日本のあちらこちらで災害が増えているのは恐ろしいことです。9月は台風の時期でもありますので、被害が少ないことだけを願っています。

今年の夏の熱い戦いと言え、甲子園での全国高校野球選手権大会かな。8月23日決勝戦に勝ち残った埼玉県の花咲徳栄高校と広島県の広陵高校はどちらも打撃のチームで、よく打つのに驚きました。優勝した花咲徳栄高校は全試合を9点以上の得点をあげ、準優勝の広陵高



カット：本多 紘子

校の四番打者で捕手の中村奨成選手が32年ぶりに、1大会最多となる6本塁打を打ち、打点も17で新記録と本当に見事でした。どの試合も9回の最後までハラハラドキドキするような試合で、高校生が力の限りに戦う姿は感動します。人生も最後の最後まで、自分らしく精一杯努力し、自分らしく諦めず生き抜くことを学びたいものですね。

最近、AI(人工知能)という言葉をよく聞きます。囲碁の世界最強の棋士を、米グーグルのAI「アルファ碁」が完璧に打ち負かしたり、将棋のプロ名人を日本のAI「ポナンザ」が打ち勝って、もはや囲碁や将棋の世界では、人間は人工知能に勝てないようです。2015年6月に発売されたソフトバンクの人型ロボット「ペッパー」も大人気で、人間と挨拶が出来たり、介護施設では高齢者達と上手に会話が出来て、孤独な老人の心を癒しています。

AI(人工知能)に関する研究は1956年に米国で始まり、コンピュータを用いて人間のよう様々な国の言葉が理解できたり、話せるようになるシステムを開発することでした。コンピュータのプログラムが解決を知らない場合は、人間がコツを教えて答えを出す手法を採用したそうです。70年代には専門家の知識を「マニュアル」してコンピュータに蓄積し、病気を診断する手法なども採用されています。近年はAIシステムが自己学習して自分の振る舞いや知識を改良する手法を取り入れて、人工知能の能力は大きく前進しています。

AIは文字や顔の認識、翻訳、自動車の運転まで行えるようになってきていますが、まだ人間のものまねをしている段階です。だが、やがてAIが自分の価値観と自我意識を持ったときは、もはや人間と區別がつかなくなり、でも肉体を持たない人工知能に、熱い、冷たい、硬い、柔らかい、悲しい、嬉しいということが、本当に理解出来ると思えません。AIに、便利、不便、役に立つ、役に立たないという損得や善悪の価値観だけでなく、人間とは何か、人間らしい心とは何か、人の絆とは何かを組み合わせたい。合掌(奥原 曇龍)

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

『豊かさを求め過ぎれば墮落する 謙虚に生きよう人間らしく』 どんりゅう



カット：奥原 唯

ともしび説法

日時・九月 四日「月曜日」 午前十時から十二時半頃まで
十月二十五日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高 426 新本堂 電話 086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索



お釈迦様ものがたり ①

お釈迦様は西暦前六世紀前後にネパールの西南部ターライ盆地にあるルンビニーという村で生まれたと古い経典にあります。

日本ではお釈迦様の誕生を四月八日として「花祭り」でお祝いしますが、南方仏教国では五月に誕生祭を行います。一年中暑い地域では季節感に乏しいので、何月何日という記録もはっきりしないようです。

古い経典には、お釈迦様が母親の摩耶夫人の「右脇より生まれた」という非科学的な表現がなされていますが、父親の浄飯王が王侯武士階級だったので、このような表現がなされたようです。インドの四姓階級では、司祭階級のバラモンたちは首から生まれ、王侯階級は右脇から生まれ、庶民階級は性口から生まれ、奴隷階級は足裏から生まれるという差別の表現方法が影響されたのでしょう。

またお釈迦様は生まれると直ぐに、東西南北の四方に向かって七歩あるき、右手は天を指し、左手は地を指して「天上天下 唯我独尊」と宣言されたという伝説はあまりに有名ですが、これもお釈迦様は超人的な素晴らしい人だと言うことを誇張した表現ですね。

七歩あるくとは、われわれ人間をはじめとする生あるものは、衆生という名の示すように、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上界という六つの世界を転々として「衆多の生を経る」ゆえに衆生と呼ばれるのです。六道を輪廻し、輪廻転生して六道を超えることの出来ない衆生は、最上の天上世界といえども、色あせ、やがては死ぬ恐怖に怯える。お釈迦様以外のどの宗教家も思想家も、この六道輪廻を超える教えを持たなかったのです。

お釈迦様は迷いの六道を超える真理を説かれたことを七歩あるくと表現し、唯我独尊とは、ただ我れ独り尊しと比べることのできない大切な命を自覚しつつ、自分らしく素直に生きようという意味です。合掌(奥原曇龍)

彼岸花ふる里の土手を赤く染め 夕陽に溶け込むともしびの寺 田辺多恵子



8月のともしび説法例会の休憩中

ともしび法話

九月はお彼岸の月。暑さも彼岸までの諺どおり、早く涼しくなると欲しいな。酷暑の夏も過ぎ、皆様体調は如何ですか。長女の綾は社会人で5ヶ月経ち、弟の龍は大学3年、次女の唯は大学一年で夏休みは2人とも少しだけ家に帰省しました。心光寺坊主(ぼうもり) 奥原 博子

『よろこび』のお盆号、有り難うございました。曇龍先生の「うしろの正面だあれ」を拝読し「かごめかごめ」のわらべ歌の意味が奥深いものを感じました。人生のつまづきを恐れず、人と比べず、支え合って生きるこの大切さを改めて考える時間をいただきました。早島町 平松 公子

曇龍先生、お盆参りを有り難うございました。朝の7時半にお参り下さいました。それでも今年は暑く、本당にご苦勞様でした。倉敷市東粒浦 近藤マサ子

ともしび説法

日時・九月 四日「月曜日」 午前十時から十二時半頃まで
十月二十五日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)
○ともしび説法・お寺の行事予定
十一月 三日(金)・午前十時半から午後四時・早高の本堂。
秋の報恩講法要 午前・音楽講演 午後・法要儀式・講演等。
十二月二十一日(木)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。
会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)

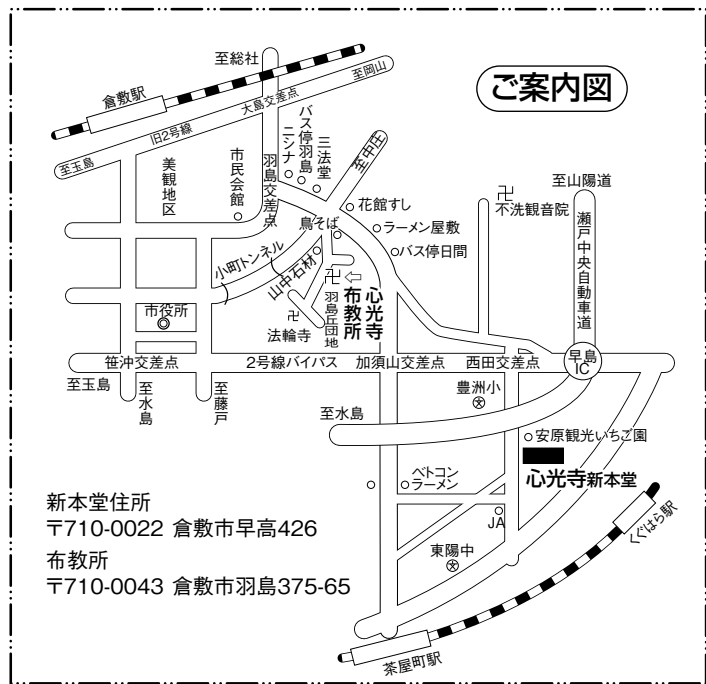


うしろの詩

寝苦しい猛暑の夏も
九月の台風が秋を連れてくる
暴風と激しい雨が農作物を荒らし
河川は氾濫し 山は崩れる
家は流され 崩れた土砂で埋まる
お前達の所為だと自然は叫ぶ
私が地球に何をしたらと言うのだ



カット:吉岡美枝



新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。

- 倉敷市 青野様 小山様 高橋様 高尾様 橋本様 三千元
- 倉敷市 角南様 四千元
- 倉敷市 堀川博芳様 山形田鶴子様 山本洋一郎様 五千元
- 倉敷市 藤原力様 堀春良様 一万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。
お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「332号」となりました。心光寺は人生に疲れたり迷ったとき、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。
9月のともしび説法の日には、茶屋町駅西口に9時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。合掌 総代長 三村健